

令和2年  
**2.25**  
 第150号

広報

# 東野尻

●世帯数 647世帯  
 ●人口 1,985人  
 男 975人  
 女 1,010人  
 (12月末現在)

発行 | 東野尻公民館  
 hnj-net5@p2.tst.ne.jp

令和元年度テーマ **あいさつが人と人との和をつなぐ**  
**祝** 五鹿野尻地区新成人の集い  
 主催 西地原公民館



祝新成人

構慶三郎 (長明・西島下)  
 吉岡 雅浩 (西八幡屋)  
 河合 光 (東・西島下)  
 新谷 慶 (鹿・苗加のみん台)  
 小倉 大地 (博原道徳)  
 高田 修啓 (法仁・苗加のみん台)  
 永井 祐希 (加勢・九本杉)  
 高崎 悠詔 (宇崎中之島)  
 田邊 雄大 (正昭・西島上)  
 岡崎 日和 (史・西島下)  
 川邊 菜月 (弘徳・西島上)  
 清水 由佳 (正徳・苗加のみん台)  
 松村 剛先生 (光徳・西島)  
 川邊 楓華 (栄徳・東島)  
 林 美咲 (山崎・五ヶ之中島)  
 比嘉 要 (正徳・苗加のみん台)  
 高川 真徳 (一帯・苗加中央団地)  
 篠島 杏奈 (重元・西島)  
 西島 真由 (西島上)

題字 故時岡清一氏  
 (当地区出身の元郵政大臣)

# 新成人の集い

1月12日(日)、砺波市文化会館で行われた新成人が苗加苑に集いました。鮮やかな振袖姿、凛々しいスリーツ姿で大人への一歩を踏み出した若者たち。それを祝う恩師、家族、地域の皆さままで華やかな時を過ごしました。一人ひとりがこれからの抱負や、感謝の気持ちをしっかりと述べ、これからの地域を担ってくれるとの思いを強くしました。

今後のご健康とご活躍をお祈りします。

(川邊 弘子)



東野尻自慢のいさみ太鼓



久しぶりの再会

## 新成人として

犀川 真衣 (表之島)

まずは、晴れてこの成人式という日を無事に迎えることができたことを嬉しく思います。以前まで20歳という、速くそして大人というイメージがありました。しかし、いざその日を迎えるとなると、あっという間で、「大人」と成長できているのかという思いがあります。そこで、人生の節目を迎えるにあたり、大切にしていきたいことを改めて考えてみました。

一つ目は、自分と向き合い、自信をもてることを見つけていくことです。人と接すると、自分は人に誇れるような何かをもっているかと漠然と不安になることがあります。自信をもって何かに取り組んでいる人の姿は大人で、こんな風に自分もなりたいと思わせてくれるものです。自信をもてるようにするのは簡単にできることではありませんが、じっとしては何も変わりません。様々なことに挑戦し、責任をもってやりきることで、自分を成長させていきたいです。

二つ目は、何でも当たり前と思わず、感謝の気持ちをもつことです。20年間こうして無事に過ごしてこられたのは、いろんな人の支えがあったからだと思います。今このように考えられているのも、たくさんの方との出会いや言動によって作り上げられてきたからです。一人ではできない経験も数え切れないほどすることができまし

た。感謝の気持ちをもつだけでなく、それを伝えられることで自分も相手もよりよい方向へと向かうことができたらいいなと思っています。

今までの人生で、大きな壁にぶつかったという経験はまだありません。これから先、困難に立ち向かい、自分のことで手一杯になることもあるでしょう。そんな時、苦しいからこそ見えてくる何かがあると感じて最後まで諦めないこと、そして自分や周りの人を思いやることを大切に、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。



ビールを片手に



腕は衰えていない

## スキー研修会

1月18日(土)にスキー研修会が開催され、27名の参加者が妙高杉ノ原スキー場へ行ってきました。今年度は暖冬で雪不足ということもあり開催が危ぶまれましたが、妙高杉ノ原は例年ほどではありませんでしたが、一部を除き滑走可能でした。参加された皆さんは、広いゲレンデでスキーの腕を磨き、参加者同士の親睦も深められました。

(池田 賢治)

### 【参加者の声】

積雪が思っていたより有ったし、天候も良く、楽しめました。お風呂にも入ってゆっくりできました。

(三部隆雄 (九本杉))



雪の上でハイチーズ



雪の感触を確かめて

# この人

## リレー紹介

今回紹介するのは、河合進さん（西島上）です。河合さんは、砺波市文化会館の木々の雪吊りをわら細工で飾り、訪れた人々の目を惹きつけていらっしやいました。一つ一つの細工は皆手作りで、長さ2m超の竜やツル、カメなどの縁起物を約30点展示されました。この様子はマスコミで全国に紹介されました。また、砺波南部小学校の正面玄関には、学校田の薬を使った宝船が展示されています。

## わら細工を作ろうとしたきっかけ

子供の頃から、祖父母のわら細工を作る姿を見て育った河合さんは、4年ほど前に東野尻公民館まつりに3点出品したのがきっかけで制作や展示を依頼されるようになったということです。一昨年初めて砺波市文化会館前に2人で作品を飾りましたが、昨年は河合さん一人で作られました。

## 制作の様子

材料のわらは、砺波南部小学校の子供たちが、学校田で刈った物を使われました。大きな作品は、仕上げまで約10日間、延べ50〜60時間かかるそうです。冬の期間、雪や雨、風にさらされても形が崩れないようにわらを編んでから作られました。1点の作品にこれだけ時間がかかるということは、30点も作るにはかなりの時間と労力をかけられたと思います。「子供たちには、作品を見てもらい、わらがこんな形が変わることやいろんな使い方があることを知ってほしい。」という思いももっておられました。

## 今後の抱負

今後も学校田のわらを使い、「竜や鳳凰など表情をわらで豊かに作ってみたい」などバージョンアップした物を考えておられるようです。また、ロープの縛り方などを子供たちに教えてみたいとおっしゃっていました。

(高田 法仁)



河合 進さん



2メートル超の竜



縁起物のツル



福島久太郎の碑



高瀬川宅左衛門・谷之音宅右衛門の碑

今回の石碑紹介は、盆踊りで踊られていたチヨンガレ節の名手の碑です。

一つ目は、高瀬川宅左衛門、谷之音宅右衛門父子の碑です。場所は九本杉の築蔵三味共同墓地の西方にあります。建立年は明治27年。以前は九本杉公民館前にあったが県道拡幅改修にともない現在の場所に移されました。

二つ目は、福島久太郎の碑です。場所は、九本杉史跡内にあります。建立年は明治35年。碑には「千音願理」の文字が彫ってあります。

こうして碑に目を向けてみると、現在でもその時の文化に触れた感じになります。

※「ちよんがれ」「ちよぼくれ」は、祭文とりわけ歌祭文に起源が求められる。江戸時代後期にあつて祭文は「口説」の影響を受け、現在のニュースのようにタイムリーな話題、とりわけ恋愛や心中といった話題を聴衆におもしろく聴かせたが、その読み口のテンポを速めて「ちよんがれ」「ちよぼくれ」そして「あほだら経」と呼ばれた。

※砺波市のチヨンガレの由来は、念仏聖の願人坊主が鉦をたたき諸国を歩いた音曲ともいわれています。が、「ちよろける」「ちようける」の説もある。砺波地方には特に風刺即妙のチヨンガレ節が多く残っている。

(南部武美)

# 左義長

1月11日(土)、野村島と苗加で盛大に左義長が行われました。雨が降ったりやんだりのあいにくの天気でしたが、野村島は午後5時に、苗加は午後6時に点火しました。この日のために砺波南部小学校PTAの皆さんが竹を取りに行ったり、朝から組み立てをされたり大変ご苦労されました。子供たちも9日(木)に小学校の体育館で左義長飾りを囲んで左義長の唄の歌詞や歌い方の練習を積んできました。この日も点火の前に子供たちで唄を歌い、場を盛り上げてくれました。さらに当日も朝から各家々を回り、「豆がらや薬を集めていました。」



唄う子供たち



野村島の左義長

# 左義長の唄を継承

「左義長やおちようや、今焼くや早焼くや、左義長のスズメ、どう言うてほえる、こう言うてほえる、すえからすえまでご繁盛、ご繁盛」

1月9日(木)、砺波南部小学体育館で同小児童と南部認定こども園児約280人が左義長の唄練習会を行いました。この行事は、伝統行事や唄を子どもたちに継承しようと、東野尻公民館、五鹿屋公民館が2000年から20年間続けています。6年生が手本を示した後、校外班ごとに列になって竹の周りを大きな声で歌いながら練り歩きました。

唄の練習前に、公民館長が「昔は、子供が竹やわらなどの材料を集めました。左義長は子供が主役の行事です。豊作や健康、子供の成長、そして、地域の繁栄を願って昔から行われてきた行事です。ぜひ、左義長に参加してください。」と呼びかけました。



練習する児童と園児

# 農地水環境保全

## 管理協定運営委員会の一年

「多面的機能支払交付金制度」は令和元年度からも延長されることになり、当地区としても継続して参加していくこととなりました。

スタートしたのが、平成20年度です。本年度が12年目になります。毎年1千万円超の交付金を獲得していますので、累計は1億2千万円を超えていることになりました。

減反の補助金が廃止されて、農家の負担が増加する中、非農家を含めたこの交付金制度は上手に活用すれば地域の活性化に大きく寄与するものと思います。

本年度から一部運用が緩和され、長寿命化を取り入れることができるようになりましたので、今年には苗加みなみ台横の用水の漏水改修工事を一部ですが行いたいと、現在進めております。

補助金であるため、報告書などで大変窮屈な面が多く、常会長さん方に御苦労いただいておりますが、諸般の事情を御賢察いただき、是非とも皆様がたからも常会長さんを助けていただきますようお願い申し上げます。

(合口用水会館) 次年度も地域のことは地域の皆で守る」を理念に事業の継続を進めましょう。



秋の現地研修 (会長 川辺 寛)

# 映画「もみの家」 上映開始

昨年より東野尻で回ケが行われていた映画「もみの家」が2月28日より県内の映画館にて上映されます。東野尻の美しい景色を背景にした話題作です。ぜひ観に行きましょう。



Coming Soon

# 表彰

- ◆富山県知事現場表彰  
東野尻分団 川邊 一史(東島)
- ◆精勤表彰  
東野尻分団 竹部 俊幸(原道)
- ◆勤続章  
東野尻分団 川邊 久倫(藤田)
- ◆女性第一分団  
川邊 由美(八幡)